



檜小だより

檜原学園檜原小学校



2月号

平成29(2017)年度

2月1日(木)

ホームページアドレス <http://www.hinoharasyougakkou.jp>

興味関心を高めて

檜原村立檜原小学校

校長 乙津 秀敏

暦の上ではもうすぐ立春を迎えます。実際にはまだまだ寒さ厳しい日が続いていますが、その一方で校庭の梅のつぼみも少しずつ膨らんできています。また、3学期の始業式の頃と比べると、大分日も伸びてきました。自然界も着実に春に向かって歩みを進めているようです。

先日の展覧会にはご来賓の方々をはじめ、多数の保護者、地域の皆様に児童の作品をご覧いただき、誠にありがとうございました。一人一人が一生懸命作品作りに取り組み、一つ一つの作品が出来上がり、それらが集まって今回の展覧会へとつながりました。全校児童49名の力作はいかがだったのでしょうか。今回の展覧会のテーマは「作る楽しさ 創る喜び ~ちがうって すてき!~」でした。同じ材料、同じ道具を使っても多種多様な発想の下、興味関心を高めて取り組んだ結果、子供たちは個性豊かな作品を作り上げました。そしてこれが図画工作科という教科のもつ面白さの一つです。私も担任時代に図画工作科の時間には、国語や算数を指導するときとは別の楽しさを味わいながら授業をしたことを思い出します。今回の展覧会では、図画工作科の作品の他に、生活科、総合的な学習の時間、家庭科、書写等の時間に取り組んだ学習の成果も併せて展示いたしました。これらも含め、一人一人の個性が表れた作品や展示物が会場に勢揃いする展覧会は、数ある教育活動の中でも大きな特色をもつものの一つです。次回の展覧会もどうぞご期待ください。

さて、もう一つここで紹介したいことがあります。先月13日(土)に東京都小学生科学展の発表会が日本科学未来館で行われました。本校からは4年生の小林愛佳さんと立塚みのりさんの二人が「セッケンソウ」について自由研究で取り組んだ内容を発表しました。この研究は、「セッケンソウ」が檜原村で昔から使われていた植物だと聞いたことから始まります。地域の大人の人はかなり多くの人知っているものの、自分たちのクラスの仲間は知っている人がいなかったため、自分たちが調べてみんなに伝えることで、地域のことをより詳しく知ることができると思ったことが動機のようなものです。発表では、実際に汚れが落ちる効果があるかどうかをいくつかの植物を使って実験し、まとめへと進んでいった様子をパネルやカードを使いながら説明していました。当日は同学年の児童数名が応援にかけつけ、暖かい雰囲気の中、しっかりと発表する姿が見られました。このような発表会でいつも思うことは、上辺だけの取組ではなく、芯のある取組、つまりしっかりと自分の中で解釈し理解できていないと、いざ人前で自信をもって発表することはできないということです。誰かに指示されて仕方なく取り組んだものの多くには人を感動させる要素はありません。自分の興味関心から始まり、進んで取り組んだものには感動や説得力があります。今回発表した二人の様子を見ていた感想は、「しっかりと自分の言葉で話している。きちんと研究を自分のものにしていく。」ということでした。手間も時間もかかるこのような取組を結論まで導いたものは、やはり興味関心だと考えられます。

今年度の教育活動も残すところ二ヶ月となりました。学習内容は各学年とも今後は一年間のまとめの学習が多くなっていく時期です。次年度の学習につながるよう、既習事項の定着を図るとともに引き続き一人一人の興味関心を高めていきたいと考えています。

3・4年生の教室から

大雪の後、降り積もったたくさんの雪で校庭は一面真っ白になりました。子供たちは寒さも気にせず元気に雪遊びを楽しみました。いよいよ4月から4年生は高学年の仲間入り。3年生は、クラブと委員会も始まり、ちょっとお兄さん・お姉さんの気分になります。クラスでは、次の学年になるための心構えを話し合いました。「低学年のお手本になりたい。」「けじめがつけられるようになる。」「相手のことを自分のことのように思って行動する。」など一人一人が新しい目標に向かって残りの3学期を過ごしていきます。

3・4年担任 堀本 太郎・渡邊 佑太

特別支援教育

今年度も残り2か月となりました。たんぼぼ学級、あすなろ教室に通う子供たちもそれぞれの目標をもち、一生懸命学習に取り組んでいます。

進級、進学に向け、ご家庭では、成長する子供たちの子育てについて、疑問や不安に思われることがあるかもしれません。そのような時には、ぜひ一度ご相談ください。スクールカウンセラーや心理士からの専門的な意見を聞くこともできます。

たんぼぼ学級、あすなろ教室の見学もできますので、お気軽にご相談ください。

たんぼぼ学級担任 小林 忍

連合図工展

校内の展覧会に続いて、日の出町、奥多摩町の小学校の児童作品とともに檜原の子供たちの作品が日の出のイオンモール催事場に展示されます。

連合図工展では、3町村の6つの小学校が、「自然」をテーマに取り組んだ共同作品も一堂に展示されます。

同じテーマでも、取り組む子供たちの視線によって表現は豊かに変わります。西多摩の子供たちの作品が集まる中で、檜原の子供たちの個性が光る様子もぜひご覧ください。

2月13日～18日には、上野で公立学校美術展も開催され、代表児童の平面、立体、書写作品が展示されます。 図工担当 西村 みやま

外国語担当から

先日、大雪が降った翌日のこと。2年生の児童から、「先生、雪って英語で何ていうの?」と聞かれました。子供たちが少し英語に興味をもってくれたのかなと思い嬉しくなりました。

今年度は朝学習の時間に中学校の田中先生に指導していただいたり、英検Jr.の受検を実施したりするなど昨年度以上に外国語教育の環境を整えてきました。それらの取組の目的は子供が英語に触れる機会を増やし、興味関心を抱けるようにすることです。今後も様々な取組を考えております。ぜひ、ご家庭でも外国語の授業の話題を出していただけたら嬉しく思います。 外国語担当 竹内 啓太

2月の行事予定

- 1日(木) 保育園・小学校交流会(5年)
- 2日(金) 不審者対応訓練 連合図工展開始
5時間授業

連合図工展

2月2日(金)～2月4日(日) 10:30～19:00
場所 イオンモール日の出2階のイオンホール
ぜひ、ご覧ください。

- 5日(月) 読書週間開始 クラブ⑨(3年体験)
- 8日(木) 新入児説明会
- 9日(金) 安全指導 委員会⑩
中学校体験授業・部活見学・制服採寸(6年)

- 13日(火)～18日(日) 公立学校美術展
- 14日(水) 特別時程 4時間
- 16日(金) 読書週間終了
授業参観・保護者会(1-3年 5時間)
- 20日(火) 授業参観・保護者会(4-6年 5時間)
- 21日(水) 年長さんと交流会(1年)
- 22日(木) 5時間
- 23日(金) 6年生を送る会 クラブ⑩
- 28日(水) 特別時程4時間

